



グエン スアントゥエン さん
『笑顔』



ベトナム

皆さん、はじめにこの絵を見て頂けますか。

この絵を見るとどんな感じがしますか？子供の笑顔はぴかぴかですごく可愛いですね。子供の笑顔を見ると自分も笑顔になれて、爽やかな気持ちになって来るでしょう。笑顔に効果が沢山あることは、皆さんご存知だと思います。例えば、ストレスを減らすとか、健康に良いなどです。



でも、今日私は別の笑顔について話したいと思います。日本でもベトナムでも言える笑顔の別の意味、それは“他の人に笑顔になってもらいたい”です。

ベトナムのホーチミン市にある小さなレストランは、笑顔という名前です。普通のレストランは利益を追求していますが、笑顔レストランが求めているのは、貧しい人たちの笑顔です。ホーチミン市はベトナム最大の都市ですが、まだ貧しい人が多くいます。路上で宝くじを売っている少年たちとか、田舎から都会に出て仕事を探す人たちとか。毎日3食、食べるのも難しく、時々お腹が空いて、働こうと勉強したりしています。そんな状況の中で、ある人は、自分よりアンラッキーな人をなんとか助けたいと思って、笑顔レストランを始めました。ホーチミン市では普通の定食は100円から200円ですが、笑顔レストランでは、10円だけでお腹いっぱい食べることが出来ます。そこは安くて美味しいご飯を食べられるだけでなく、いつも店員が熱心に優しく接してくれます。貧しい人に優しくしてくれる所はあまりありませんよね。

レストランは昼ごはんだけ作っていますが、そこへ行くと、貧乏な人は心から暖かさを感じられます。心から笑顔が出るのです。店員もほとんどがボランティアの人たちです。みな貧しい人たちを手伝いたいだけなのです。私は将来ベトナムへ帰ったら、出来ることを少しでもやりたいと思っています。

今、日本に住んでいる私は、笑顔レストランのボランティアと似ているスピリットをよく感じます。私は

毎週末、ボランティアの日本語先生から、日本語を熱心に教えてもらっています。先生たちは、外国人の私たちが日本での生活を苦労しないように、そして私たちを笑顔にさせたいから教えてくれているのではないのでしょうか。本当に感謝しています。今、私が働いている会社のスローガンは“将来の笑顔の為に今もっと努力しよう”です。スローガンの意味は自分だけでなく他の人、子供の世代が笑顔になれるように、ではないのでしょうか。日本とベトナムは同じです。

笑顔になる為には色々な方法があります。落語を読んだり、お笑い番組を見ても笑えます。でも、一番多いのは周りの人の笑顔から始まります。だれかに笑顔で接すると、相手からも笑顔を返してもらえます。笑顔は自然に始まり、無料で、だれでも持っていて、自分と周りの人に良い影響を与えます。そうなんです。皆さん、生活の中にたくさん笑顔を作りましょう。

御清聴有難うございました。